



## 「GLOBAL NATURE POSITIVE SUMMIT 2026」への参加について

農林中央金庫（代表理事理事長：北林 太郎、以下「当金庫」）は、2026年7月に熊本市で開催される「GLOBAL NATURE POSITIVE SUMMIT 2026（以下、本サミット）」にプラチナスポンサーとして参加することをお知らせいたします。



## GLOBAL NATURE POSITIVE SUMMIT 2026 KUMAMOTO JAPAN

### 1. 背景

私たちの豊かな暮らしとビジネスの基盤である自然は、大量生産・大量廃棄を前提とした経済活動により、急速かつ深刻に損なわれています。こうした中、2022年の生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）において「昆明・モンリオール生物多様性枠組（GBF）」が採択され、2030年までに生物多様性の損失を止め、反転させる「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の実現が世界的に合意されました。

当金庫はパーパス（私たちの存在意義）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。～ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます～」として掲げ、農林水産業のサステナビリティに直結するネイチャーポジティブの推進を極めて重要な課題と認識しています。

本サミットは、その実現に向けた国際的な議論の場であり、第2回目となる今回は熊本市で開催されます。当金庫はプラチナスポンサーとして本サミットに参加し、取組みを一層推進してまいります。

### 2. 本サミットでの当金庫の対応

（1）本サミットでの理事長・北林の登壇<sup>1</sup>

7月14日（火）11：45-12：30のパネルディスカッション（テーマ：「企業の役割」）へ登壇予定です。

（詳細）[https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/GNPS\\_program\\_jp/index.html#content](https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/GNPS_program_jp/index.html#content)

（2）Nature TECH! でのブース出展

Nature TECH! エリアにブースを出展し、農林水産業・系統がネイチャーポジティブに果たす役割を発信します。

（詳細）<https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/naturetech/>



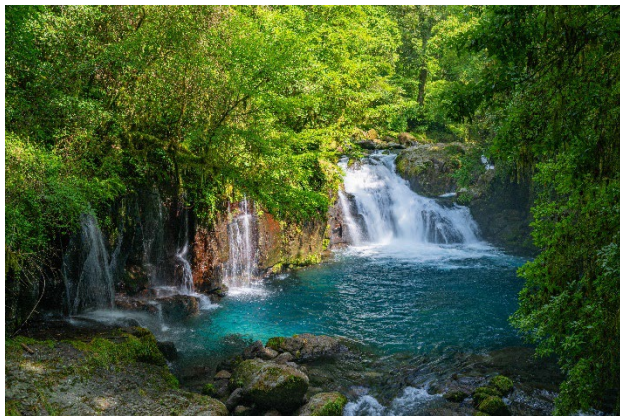
▲ブースイメージ

<sup>1</sup> 入場にはチケットが必要です

### (3) 現地視察ツアーの企画<sup>2</sup>

菊池川流域における里山管理等の現地視察を通じて、森林の機能について理解を深めていただくことを目的に、熊本県森林組合連合会および菊池森林組合と協働してツアーを企画しました。

(詳細) [https://www.knt.co.jp/ec/2026/GNPS\\_exc/](https://www.knt.co.jp/ec/2026/GNPS_exc/)



▲菊池渓谷



▲伐木の様子

### 3. 本サミット概要

- |            |  |
|------------|--|
| (1) イベント名称 | グローバル・ネイチャー・ポジティブ・サミット 2026                              |
| (2) 開催時期   | 2026年7月14日(火)、15日(水)<br>※16日(木)に現地視察ツアーを予定               |
| (3) 開催都市   | 熊本市(メイン会場:熊本城ホール)  |
| (4) 主催     | Nature Positive Initiative(NPI)<br>国際自然保護連合日本委員会(IUCN-J) |
| (5) 共催     | 一般社団法人イクレイ日本<br>環境省<br>農林水産省<br>国土交通省<br>サミット発起人組織委員会    |
| (6) 協力     | 株式会社 日経 BP   |

以上

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 経営企画部 広報コミュニケーション班  
(藏方・丹羽) Tel: 03-6362-7172

<sup>2</sup> GLOBAL NATURE POSITIVE SUMMIT に参加される方、およびその同伴者のみ申込可能です。